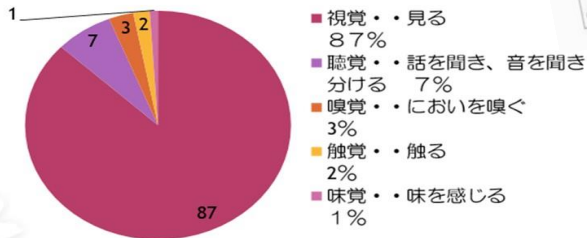




ゆうあい学級での学び

脳と五感の関係



大切なのは見て考えて行動できる  
「見る力」

- 「目で見たと情報を正確に集め、それを脳で理解し、からだで反応していく」  
この総合的な力を「見る力=視覚」

ビジョントレーニングで伸びていく6つの力



職員研修：特別支援教育のプレゼン資料より

ゆうあい学級では、日々の学習で5分間のビジョントレーニングに継続的に取り組んでいます。「ビジョントレーニング」とは、視覚機能を鍛えるトレーニングのことです。スポーツ界でも多くの選手が取り入れています。写真は、バラバラに配置された①～⑩までの数字を目で追って正確に見つけていく跳躍性眼球運動に取り組んでいる様子です。毎回タイムを計り、タイムの更新により成果を確認していきます。

視覚機能とは、①眼球運動（筋肉で目を動かしてピントを合わせる力。）②視空間認知（対象物の色や形や位置などを把握する力。目から入った情報を脳で処理する力。）③目と体の協応（目で見たと情報で判断して体を動かす力。）です。脳との関係性が高い視覚機能を継続的に鍛えることで、その機能を改善・向上させます。「板書をノートに写すことが苦手」「本を読むのが苦手」「空間でのボールキャッチが苦手」「集中が続かない」などの様々な苦手さもトレーニングを積むことで改善が期待できます。ゆうあい学級では、一人一人の苦手さに適切な支援を行い、自立するに必要な学びを積み上げています。

まずは、ビジョントレーニングに挑戦してみませんか。自分の視覚機能を知ることから始めましょう。

生徒会役員改選への熱意

8日(月)より8名の立候補者による選挙運動が始まりました。運動員とともに大きな声で公約を宣言しあいさつがされており熱意が伝わってきます。学習成果発表会後のチーム解散式では、1・2年生から3年生へメッセージが贈られました。感謝や先輩への憧れ、今後の決意など、これからの南中を担う思いが込められていました。次を担う継承への自覚が高まっています。



1・2年生から送られた3年生へのメッセージ